２０１３年度 教育研究基本方針

学校教育目標

（生徒会活動）
生徒による自治活動

心豊かで，夢の実現に向け
高まり合う生徒の育成
～支え合う芦田中～

（生活指導，学習指導）
生活・学習規律の確立
授業改善と家庭学習の充実

目指す学校像

生徒や地域を愛し，愛される学校

・教職員自らの指導力を向上させ，確実に基礎基本を定着させる授業を推進する学校

・組織的な学校体制を確立し，地域に開かれた信頼される学校

目指す生徒像

ふるさと芦田に愛着と誇りを持ち　未来を切り開き　たくましく生きる子ども

・基礎学力が定着し，判断力が備わった生徒

・基本的生活習慣を身につけ，心豊かで人との関わりを大事にする生徒

〈　研　究　主　題　〉

生徒の自己有用感を高めるための生徒指導の三機能を生かした授業づくり

授業改善により基礎基本の定着をはかる

・生徒の学力課題の把握　【結果分析を重視する】

・指導法の工夫改善　【生徒指導の三機能を意識した授業展開を図る】

・指示や発問の工夫改善　【生徒が積極的に参加する授業】

目標値　生徒ｱﾝｹｰﾄの肯定的評価７０％以上

・家庭連携した家庭学習の習慣化の推進　【自主学習ノートの活用】

目標値　家庭学習１日１時間以上を８０以上

＊自己有用感が高まった生徒の姿

「自信と誇りを持ち，積極的・意欲的に行動する生徒」

小中一貫教育の推進（２０１５年度完全実施に向けて）

重点目標

・校区各校の分掌組織と連動した教育推進体制の構築

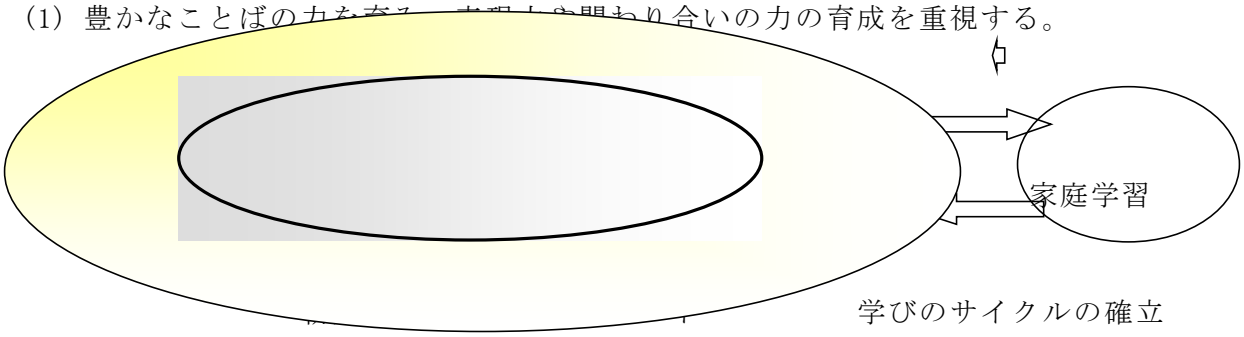
・校区三校の共通課題の明確化を図る

・校区の課題を踏まえた指導法の工夫改善につながるカリキュラム作成の推進する。

・校区小中合同研修会の充実と共に，各校の校内研修会等へ積極的に参加する。

指導法の工夫，改善

(1) 豊かなことばの力を育て，主体的な関わり合いの力の育成を重視する。



(2) 芦田中学校の授業の流れ

始業前に教科担任は教室に入っておく
1. 点検
　学習係「ベル席が守れなかった人は立ってください。準備物を忘れた人は立ってください。」~記録~
2. 号令
　学習係が前で「起立，礼。」「お願いします。」
　※適宜斉読「○ページを開いてください。○行目から読みます。」
3. 本時の目標の提示
　◎１時間の間に，思考を深め意見を発表したり，「書く」取り組みや「グループ学習」を取り入れる。
4. 宿題の提示（自主学習につながるような内容を提示する。）
5. 授業のまとめ（個人反省）
6. 号令
　学習係「起立，礼。」「ありがとうございました。」

○授業のまとめ（個人反省）

〈ねらい〉

・本時の学習内容を記録することで，整理させる。

・授業への姿勢を振り返り，次の授業への前向きな姿勢をもたせる。

〈方法〉

各教科の学習内容に応じて，１時間毎，単元毎など評価プリントに記入させ授業を振り返り自己評価させる。

日付	学習した内容や初めて知った事柄	本時のねらいを理解しようとした	友達の発言をしっかり聞けた	発言や作業をよくした
／				
／				

(3) 研究授業

①研究の方向性

＜研究主題＞

「生徒の自己有用感を高めるための生徒指導の三機能を生かした授業づくり」

授業改善により基礎基本の定着をはかる

・生徒の学力課題を的確に把握・分析した授業づくり

・生徒指導の三機能を意識した授業展開となる授業づくり

・指示や発問の工夫改善により生徒が積極的に参加する授業づくり

・家庭学習につながる課題や自主学習ノートの活用につながる宿題の設定

○**指導案**については

・**「生徒観」**に「基礎・基本」「全国学力」「学力テスト」「定期テスト」などに基づき，**生徒の学力実態（つまずきや成果など）がわかる記述**を行う。

・**「指導観」**には，本単元や本時の授業での**指導改善ポイント**を示す。

○**指導案検討**では

誤答分析も含めて協議し**「改善ポイントを明らかにし」授業の視点**を定め る。

○**研究協議**では

・**協議の視点**の中に**「改善ポイントが有効であったか」**を入れて成果・課題・ 改善点について意見を出し合い，次回の研修にむけての課題を明らかにする。

②公開研の持ち方と小中一貫教育推進にむけて

○公開研究会［7/10(水)］は，各学年１名計３本の研究授業を行う。

【協議の視点】

【教科】
・本時の目標が生徒に明確に提示されているか。
・適切な指示や発問が行われているか。
・生徒の間で，学習上での絡み（グループ活動）があるか。
・生徒指導の三機能がどの場面に意識されていたか。

【道徳】
・ねらい・目標が明確であるか。
・生徒間の意見の交流，討議，価値葛藤があるか。
・本時の目標にそって，生徒の考えが深まっているか。
・生徒指導の三機能が生かされた授業展開となっていたか。

○全職員が年間１回以上小学校の授業研・公開研へ参加する。そのために，年度初めの小中一貫教育推進委員会において三校の計画を共有する。

７月１０日（水）

(4)授業づくりの効果測定

計画的にアンケート（１学期末，１月）を実施し，授業改善の指標とする。

・すべての教科で，生徒の「授業がわかりやすい」の肯定評価８０％以上にする。

・生徒の授業へ積極的に参加（発表・質問）できたかを７０％以上にする。